

GO ABROAD!

2025
秋冬ver.

- ・筑波大学での交換留学 P.1-2
- ・CiC協定校への交換留学 P.3-4
- ・各プログラム(AIMS,TTPP,NipCA) P.5-7
- ・交換留学の流れ P.8
- ・留学相談デスク P.9
- ・その他留学サポート P.10-16
(留学プランナー、履修計画表、
奨学金、チャットイベント、海外安全・危機管理)
- ・多文化共修 P.17-18
- ・短期海外研修 P.19-22



千エンマイ大学(タイ)サマープログラムでの染色体験



グルノーブル・アルプ大学(フランス)留学中

友人たちとのピクニック



アマダラハラ大学(メキシコ)留学中、歓迎会での音楽隊と♪

今、留学へ!

筑波大生のための海外留学情報誌

スチューデントサポートセンターウェブサイトもチェックしてね!



筑波大学での交換留学

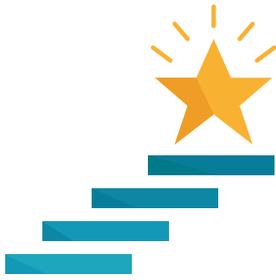
交換留学とは

筑波大学と学生交流協定を結んでいる海外の大学（協定校）に、所属教育組織の長の許可を得て留学すること。



☆ 交換留学の特徴 ☆

- ①筑波大学に在籍したまま海外の大学に留学できる！（留学期間は筑波大学での在学期間に含まれる）
- ②留学先の授業料を支払う必要がない！（留学期間中は筑波大学に授業料を支払う）
- ②留学先で修得した単位を、筑波大学での単位として認められる可能性がある！（帰国後に各教育組織に申請する必要あり）



交換留学が可能な協定校

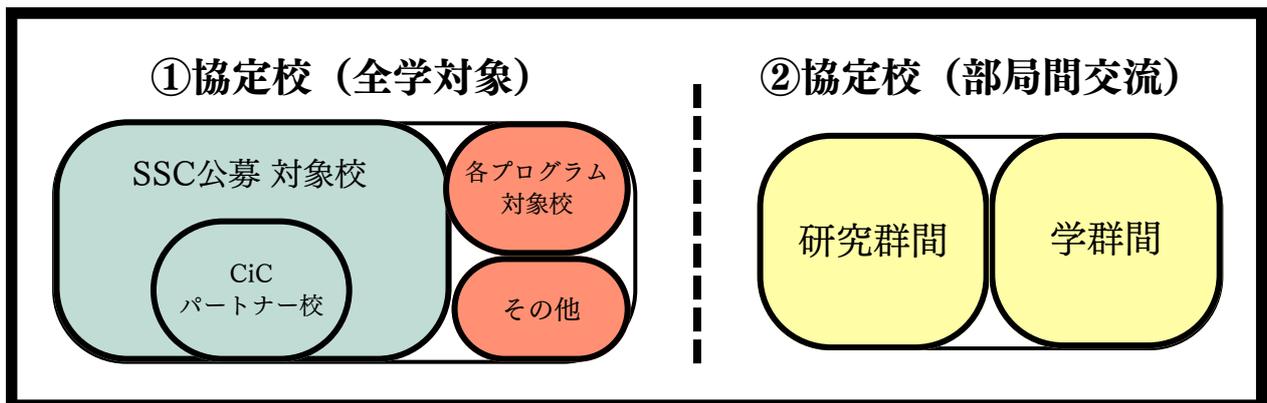
筑波大学ではどのような海外の大学に交換留学が可能なのか。
筑波大学では、68か国・地域の大学や研究機関と383の国際交流協定を締結しており（2025.9.1現在）、そのうち交換留学が可能な協定校を右のQRコード先の学生サポートセンターウェブサイトのページにまとめています！
交換留学を希望する場合は協定校によって応募方法が異なるので、まずは興味がある協定校の問い合わせ先に連絡するようにしてください！



協定校一覧

協定校

協定校は下の図のとおり、全学対象の協定校と部局間交流に限定された協定校があります。それぞれどういう応募方法になるかは、右ページの内容もチェック！



① 協定校（全学対象）

SSC公募（一括公募） 対象協定校

スチューデントサポートセンター（SSC）では、約50校の協定校を対象とした交換留学（派遣）の募集を一括して実施しています！その一括公募のことを「SSC公募」と呼んでいます。

対象の協定校へ留学を希望する場合は、希望の渡航時期によって応募時期を確認しましょう！（最新の募集内容は右のQRコード先からチェック！）

なお、CiC協定校への交換留学（※）を希望する場合は基本的にSSC公募に応募することになります。※詳しくはP3、P4の内容もチェック！



SSC公募

【応募期間】

春学期渡航分：（前年）4月中旬～6月中旬

秋学期渡航分：（前年）10月中旬～12月上旬

【注意事項】

交換留学の募集は毎回必ずあるわけではありません。募集内容を必ず確認の上、応募してください。

SSC公募（一括公募） 対象協定校以外

各プログラムを通じて交換留学に応募する方法があります。スチューデントサポートセンターでは、以下3つのプログラムについて紹介しています。

各プログラム対象校

- ・AIMSプログラム：東南アジアへの留学 → P5
- ・TTPP：中南米への留学 → P6
- ・NipCAプロジェクト：NIS諸国への留学 → P7

その他の全学対象協定校

左ページの協定校一覧のQRコード先から応募方法・問い合わせ先を確認してください。

② 協定校（部局間交流）

学群間、研究群間

- ・交流分野に制限がある協定校です。
- ・留学の可否について確認する必要があります。
- ・詳しい内容については各協定校の連絡調整責任者にお問い合わせください。
- ・連絡調整責任者の連絡先は左ページの協定校一覧のQRコード先から確認してください。

CiC協定校への交換留学

Campus-in-Campus(CiC)は、筑波大学と海外の大学が連携し、互いのキャンパスを共有する取組みです。

CiC留学の特徴

①CiC留学マイスター制度

CiC協定校へ交換留学をする学生のうち、「留学マイスター認定制度」に応募・要件を満たした人が“CiC留学マイスター”として認定され、筑波大学から“CiCマイスター認定証”が授与されます。
※留学中に指定の活動に取り組む必要があります。

②人数制限なしの協定校がある!

通常の学生交流協定では、交換留学の派遣人数に人数制限が設けられていますが、CiC協定校への交換留学の場合は制限がない場合があるため、より多くの学生が交換留学生として留学することができます。

CiCウェブページ



SSC公募型で応募可能なCiC協定校

人数制限がない

国立台湾大学



国立成功大学



マレーシア
工科大学



サンパウロ大学



ボルドー大学



ボーフム大学



アルファラビ・
カザフ国立大学



グルノーブル・
アルプ大学



インド工科大学
グワハティ校



人数制限がある

2025年度からベルギーのルーヴェン・カトリック大学(KUL)、オランダのユトレヒト大学(UU)が、CiC協定校として交換留学への応募が可能となります。ただ、**人数制限があります**のでご注意ください。さらに、KULで受入可能学部はFaculty of Bioscience Engineering と Faculty of Science のみとなります。2つの大学への交換留学に応募を希望する場合は必ず事前にCiC担当に相談してください。

ルーヴェン・カトリック大学



ユトレヒト大学



個別応募型で応募可能なCiC協定校

カリフォルニア大学
アーバイン校



カリフォルニア大学アーバイン校(UCI)に交換留学を希望する場合は、応募方法が異なりますので、まずは以下の問い合わせ先に連絡してください。
※UCIへの交換留学についても**人数制限があります**。

UCIへの交換留学に関する問い合わせ先：

担当部署：国際局国際室

メールアドレス：calanag.gomez.gf@un.tsukuba.ac.jp

CiCに関する問合せ先：学生交流課（1A棟101）CiC担当メールアドレス：cic.exchange@un.tsukuba.ac.jp

CiC協定校への留学体験談

【留学先】グルノーブル・アルプ大学 【留学期間】2024年9月～2025年7月
TTさん(女性) 人文・文化学群比較文化学類比較文化 2年生(留学時)

★印象に残っていること

日本国外ではどこでも英語が通じる印象でしたが、フランスでは全くそうではありませんでした。特にスーパーや薬局など、生活の基盤となるような場所ではフランス語しか話さない方が多いです。

始めは困りましたが、その国の言語を学習するきっかけにもなりました。

★アドバイス、メッセージ

気候や文化の違いで大変なこともあります。体調を第一に自分の体によく気を使って楽しんでください！日本食を頑張って手に入れようとするよりは、その場のフレッシュなものの方が絶対に美味しい(笑)ので、食生活の違いも楽しめるようになると思います！たくさんの素敵な場所に行けると思うので、ぜひ留学してみてください！

★安全面

グルノーブルは比較的安全だったと思いますが、それでも夜には歩かないようにしていました。危険情報は、事前に登録したメールアドレスに大学から自動的にメールが送られます。

★費用面

奨学金：JASSO海外留学支援制度：月8万円(留学後半は月11万円)

渡航費は、直行便を使用したため渡航支援金では不十分でした。しかし、月の生活費に関しては支援金(8万円)でギリギリ足りるくらいでした。後半は支援金額の増額があったので、とてもありがたかったです。



フランスの街並み



旅先の美術館にて

【留学先】ボルドー大学 【留学期間】2024年8月～2025年5月
KYさん(男性) 生命環境学群生物資源学類生物資源科学 3年生(留学時)

★印象に残っていること

パンがとにかく美味しかったです。

特にフランスパンは何もつけずにそのまま1本食べられるほどの美味しさです。

★アドバイス、メッセージ

留学中に一番やってよかったのが、wwof(※)と地域のクラブ活動に参加したことです。授業や旅行では、出会えない人と関わり、現地の生活にどっぷり浸かれて本当にいい経験になりました。

※World-Wide Opportunities on Organic Farms :

農業・エコロジーに関心がある人が農場で働く代わりに宿泊と食事を提供してもらい、学びと交流を目的とした体験プログラム。WWOOF Franceへの登録が必要です。

★安全面

危ないエリア(夜の駅など)にさえ近づかなければ日本と同じくらい安全に過ごせる印象です。

★費用面

【奨学金】JASSO海外留学支援制度：月8万円(留学後半は月11万円)

【フランス政府からの家賃補助】月2万5千円

【linkee(学生向け食品支援団体)からの食料配布】

週一回、食べきれない程の量(野菜、フルーツ、パン、ケーキなど)

【費用内訳】家賃 月6万4千円、食費 月2万5千円、雑費(通信、交通費など)月1万円



linkeeからの食料配布



wwofでのボランティア活動 牛肉農家

留学費用の支援

はばたけ!筑大生

はばたけ!筑大生の奨学金では、CiC協定校に派遣される人対象の支援プログラムがあります。各エリア支援室等にて申請してください。

→奨学金について、詳しくはQRコードのリンク先と、13～14ページをチェック!

SSCサイト
→海外留学のための奨学金





東南アジアへの交換留学

Asian International Mobility for Students

AIMSプログラム

▷ 概要

AIMSプログラムとは、東南アジア教育大臣機構 高等教育開発センターが運営するアジア諸国間における政府主導の学部生向け学生交流プログラムです。

指定10分野での交換留学を通じた学生交流を支援し、筑波大学においても活発に相互派遣を行っています。

▷ 募集について

募集時期:

〈春学期渡航〉5～7月(前年度)

〈秋学期渡航〉11～2月(前年度)

対象:学群生

留学期間:原則1学期

奨学金:本プログラムJASSO奨学金を申請可能

※条件あり

▷ 対象国 & 協定校

8か国36校(2025.7時点)

一覧はAIMSプログラムHPへ



お問合せはこちらから



▷ AIMS指定10分野

Language and Culture	Economics
International Business	Tourism & Hospitality
Environmental Science & Management	Food Science & Technology
Agriculture	Biodiversity
Engineering	Marine Science



Tsukuba Trans-Pacific Program

中南米への長期交換留学・短期研修

中南米への留学に興味がある！スペイン語・ポルトガル語を向上させたい！
そんなあなたの情熱を、応援します！

－ 概要 －

筑波トランスパシフィックプログラム (TTPP) は、メキシコ、コロンビア、ペルー、チリ、ブラジルの、本学との厚い交流実績を有する中南米屈指の大学との連携の下に、共通課題である持続的発展と地球規模課題の解決に資する人材の育成を目的として、全学を対象に実施する双方向の協働教育・履修証明プログラムです。

－ 募集 について －

長期交換留学 (1学期間／2学期間)：春学期／秋学期開始向けに、年2回募集
短期研修 (約2週間)：年1回募集。年度ごとに渡航先を調整

－ 6 つ の 協 定 大 学 －



メキシコ大学院大学
グアダラハラ大学



ロスアンデス大学
(コロンビア)



ペルー・カトリカ大学



チリ大学



サンパウロ大学
(ブラジル)

“自分にとって特別な学びの場でした！
興味がある方には是非ラテンアメリカを
選んでほしいです！”

国際総合学類 石田恵悟
2024年8月～2025年6月に
グアダラハラ大学での長期留学を経験



お問い合わせはこちら！

筑波トランスパシフィックプログラム
(TTPP) 事務局
latinamerica-pj@un.tsukuba.ac.jp



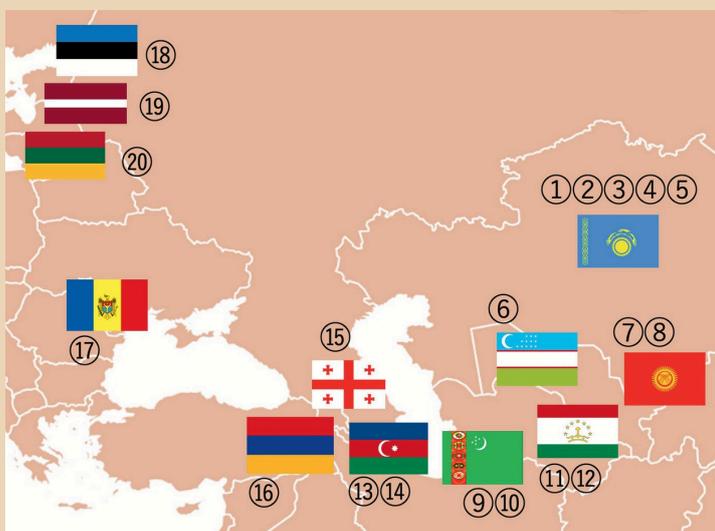
中央アジア・コーカサス諸国への留学

筑波大学の強みの1つとして中央アジア・コーカサス地域との強力なネットワークが挙げられます。本学では、これら地域の有力大学22校と大学間交流協定を締結し、互恵的な教育・学術交流に取り組んでいます。

筑波大学「日本財団中央アジア・日本人材育成プロジェクト (NipCA)」は、春夏に実施するカザフスタンやキルギスなどロシア語圏への短期語学研修、医療視察研修、海外インターンシッププログラムの企画・派遣の他、協定校への交換留学に関する情報提供など、SSC国際交流支援室と共に中央アジア・コーカサス地域への留学を希望する筑波大生の相談窓口としても機能しています。

※NipCAプロジェクトは、Ge-NISプログラム (Global Education Program for Developing Multilingual Human Resource in Japan, NIS and Baltic Countries) (2014~2018) を継承発展させたプロジェクトです。

協定校一覧



国・地域	協定校
① カザフスタン	アルファラビ・カザフ国立大学
② カザフスタン	アバイ・カザフ国立教育大学
③ カザフスタン	カザフ国際関係外国語大学
④ カザフスタン	ナザルバエフ大学
⑤ カザフスタン	ユーラシア国立大学
⑥ ウズベキスタン	タシケント国立東洋学大学
⑦ キルギス	ピシュケク国立大学
⑧ キルギス	キルギス国立総合大学
⑨ トルクメニスタン	オグズ・ハン記念トルクメニスタン工科大学
⑩ トルクメニスタン	トルクメニスタン国立アザディ世界言語大学
⑪ タジキスタン	タジク国立大学
⑫ タジキスタン	ロシア・タジク・スラヴ大学
⑬ アゼルバイジャン	ADA大学
⑭ アゼルバイジャン	バクー国立大学
⑮ ジョージア	トビリシ自由大学
⑯ アルメニア	ロシア・アルメニア・スラヴ大学
⑰ モルドバ	モルドバ国立大学
⑱ エストニア	タリン大学
⑲ ラトビア	ラトビア大学
⑳ リトアニア	ヴィリニュス大学

※④ナザルバエフ大学、⑬ADA大学については、すべての授業は英語で聴講されています。

※全学対象校のみ記載、その他学群間協定校はNipCAオフィスまでお問い合わせください。

国際交流協定締結機関
Bureau of Global Initiatives (tsukuba.ac.jp)



CiCパートナー校への交換留学

アルファラビ・カザフ国立大学
(カザフスタン共和国アルマトイ)



カザフスタン最高峰の総合大学として知られており、東洋学部日本学科では、日本語のみならず、日本の歴史、文化等も含めた総合的な日本研究領域を教育課程に取り入れ、これまで日本との外交・経済・学術に関わる数多くの人材を輩出しています。

NipCAプロジェクト



筑波大学「日本財団中央アジア・日本人材育成プロジェクト (NipCA)」は、日本財団、JACAF財団、筑波大学の三者が協力・連携し、中央アジア地域等の「持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals」の達成と当該地域社会の課題解決に貢献できる人材の育成を目的としています。

本プロジェクトが企画した、中央アジア・コーカサス地方への留学・研修、インターンシップ等に参加した学生は、**NipCAフレンドシップメンバー**として登録されます。独自奨学金制度で本学に受けいれている留学生のチューターとしての活動や、中央アジア出身留学生との交流イベント・公開講演会など、中央アジアに関する多くの交流機会を得ることができます。

筑波大学「日本財団中央アジア・日本人材育成プロジェクト (NipCA: にぶか)」

〒305-8571 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学共同研究棟A203

TEL: 029-853-4251 / Email: info@genis.jinsha.tsukuba.ac.jp/

Website: https://centralasia.jinsha.tsukuba.ac.jp/

NipCAホームページ



交換留学の流れ

交換留学の流れを把握しておこう！実際に留学する際のTodoリストとしても活用してね！



留学の1年以上前

- <情報収集>
- 留学の目的を明確にする
- 履修計画を立てる
(指導教員・クラス担任・カリキュラム担当教員・所属エリア支援室等に相談)
- 資金計画を立てる
- 留学先の語学レベルの確認
- <留学準備>
- パスポート、ビザの確認
- 語学試験等の受験
- 奨学金の応募時期を確認(※)
※希望者のみ

留学の約1年前

- <公募の場合>
- 募集要項等をよく読み、応募書類を作成、提出
- 学内選考を経て派遣内定をもらう
- <公募以外の場合>
- 希望する大学の連絡調整責任者等に直接連絡し、応募方法を確認する
- 指示どおりに書類を作成、提出
- 選考等を経て派遣内定をもらう

留学の約6か月前～4か月前

- <留学先大学での手続き>
- ※筑波大学からのミネーション後、内定先大学からアプリケーションの案内が個別に届く
- 案内に沿ってアプリケーションを行う
- 「受入許可書」を受け取る
- 宿舍の申請、ビザの申請等を行う
- 授業の履修登録を行う
- <学内手続き>
- TRIP (海外渡航システム) に入力
- 「留学願」、「日程表 (TRIPから出力)」、
- 「受入許可書」等を所属の支援室に提出
- 支援室から「留学許可」をもらう
- 海外留学保険、OSSMAへの加入

留学の約3か月前～1か月前

- 航空券の手配
- 留学先での資金管理方法を確認
- 留学中日本の住居をどうするか
(退去するか)の検討
- 健康診断、予防接種を受ける
- 外務省「在留届」の登録
- 海外危機管理セミナーの受講
- 現地の空港から大学までの移動手段の手配
- 宿舍入居までの宿泊先の検討

留学中

- 海外安全危機管理対策を行う
- 現地活動の報告(※)
※該当者のみ
- 復路航空券の手配
- 留学を満喫する！

帰国後

- <公募の事務局・連絡調整責任者への報告>
- 帰国報告
- 必要に応じて留学報告書を提出
- <所属支援室への報告>
- 帰国報告
- 帰国後1か月以内に留学に関する報告書、成績証明書の提出 (学籍の異動)
- 「単位認定申請書」の提出



留学相談デスク

留学に関して、気軽に相談できる場を提供しています。
質問や不安など、どんなことでも構いません。実際に留学を経験した先輩に聞いてみましょう！



「私も留学行けるかな?」「お金が心配...」「語学スキルはどの位必要?」
「どうやって留学先を選ぼう?」などなど、
留学にまつわる疑問や不安を、留学経験者である私たち学生スタッフに、
なんでも聞いてください! 予約不要、筑波大生なら誰でも利用可能です◎



(月)~(金) 12:00~17:00
@スチューデント・コモンズ(1A203)



詳細はこちら!

スチューデント・コモンズって?

日本人学生と留学生が日常的に国際交流を行える場として、スチューデント・コモンズがあります。

国際交流イベントが開催されるほか、海外留学を目指す学生のための説明会開催や留学経験者による相談デスク等を通じて日常的に留学サポートを行っています。

コミュニティスペースとしてイベント開催・勉強会等のグループ利用に貸し出しているほか、利用貸出以外の時間帯にはフリースペースとして自習などを提供しています。

詳細・お問い合わせはこちらから!





MY STUDY ABROAD PLANNER

留学プランナー



氏名

学籍番号

学群・学類

メールアドレス

希望する国・地域／理由

希望する留学先大学の候補／理由

語学レベル

現在のスコア・取得時期

・英語 (TOEFL・IELTS
等)

・その他言語

出願に必要な言語・スコア

次回受験予定時期

留学時期・期間

留学する目的

留学で学びたい分野とその理由

応募する奨学金

メモ

【Go Abroad!】 留学準備のための履修計画表

主専攻分野 (科目)		必要 単位数	1年次		2年次	
			春学期	秋学期	春学期	秋学期
専門	必修					
	選択					
専門 基礎	必修					
	選択					
基礎	共通 必修					
	選択					
関連 選択						
留学に向けて すべきこと						
ライフプラン 就職活動 引退試合 論文 など						

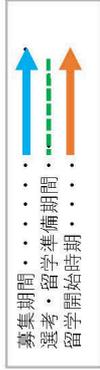
こちらからダウンロード



【Go Abroad!】留学準備のための履修計画表

主専攻分野 (科目)		必要 単位数	3年次		4年次	
			春学期	秋学期	春学期	秋学期
専門	必修					
	選択					
専門 基礎	必修					
	選択					
基礎	共通 必修					
	共通 選択					
関連 選択						
留学に向けて すべきこと						
ライフプラン 就職活動 引退試合 論文 など						

奨学金の種類と応募期間



令和8(2026)年度学生の海外派遣支援事業募集予定一覧

プログラム名	2025												2026												2027											
	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3								
学内 経費	①国際交流協定校交換留学																																			
	②CIC協定派遣等																																			
	③多文化共修活動参加 (はばだけ！筑大生)																																			
	④語学研修・海外研修参加																																			
	⑤海外武者修行																																			
学外 経費	官民協働海外留学支援制度 トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム (第2ステージ 第15期～)																																			
	日本学生支援機構(JASSO) 海外留学支援制度(協定派遣)																																			
	日本学生支援機構(JASSO) 海外留学支援制度(大学院学位取得型)																																			
民間奨学財団の奨学金や 外国政府奨学金																																				

詳細は各HPから

SSCサイト
→海外留学のための奨学金

はばだけ！

トビタテ

JASSO

民間奨学財団奨学金/
外国政府奨学金

随時募集中



問合先：学生部学生交流課海外留学係
Email: isc-kaigai@un.tsukuba.ac.jp

海外留学のための奨学金は、早めに情報を集め、申請の準備をすることが大切です！
 奨学金応募期間は、留学開始日によって変わります。
 自身の留学期間との関係をよく確認して、応募期間内に応募しましょう！

奨学金の種類



※海外留学情報サイトは、JASSOが運営する海外留学を考える方への情報サイトです。

留学のための語学要件

協定校への交換留学に応募するなら、協定校が指定している語学要件（または学内選考のための語学要件）を満たしていることが必要です。希望する大学の語学要件についてよく確認して、早めに準備しましょう！

チャットイベント

語学力向上におすすめなのが、スチューデント・コモンズ (SC) で開催しているチャットイベント。「留学生の友達がほしい」「外国語を練習したい」など目的は何でもOK！気軽に参加してください！



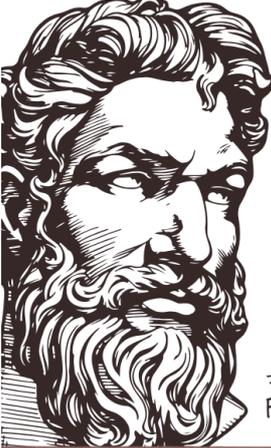
**2025 FALL
Chat Events**

Join our language exchange!
Beginners welcome, No sign-up, Come and go freely!
おしゃべりしながら楽しく国際交流しよう！
初心者大歓迎◎ 予約不要・出入り自由！

**English Chat : Tue & Thu
Multilingual Chat : Wed & Fri**

[Time] 15:15~16:30
[Place] Student Commons(1A203)

Check this out!
詳しくはこちらをチェック！



マジそれなの
For real.

え、なにこれw めちゃ楽しそうなんだけどw
This looks crazy fun haha



海外安全・危機管理

海外留学をより充実したものにするために最も重要なのが、安全・危機管理対策です。
海外への渡航に際しては、「自分の身は自分で守る」ことを念頭に、渡航前から十分な情報収集を行い、
リスク回避にむけた対策をとっておきましょう。
留学前には必ず海外渡航する際の7つのチェック事項を確認しよう！

7つのチェック



1. 海外の安全情報の把握

外務省の海外安全ホームページから危険情報を必ず確認。
同じ国、地域により危険レベルが異なる場合もある。



2. 筑波大学の渡航等に関する指針の確認

外務省発出の情報を元に、筑波大学生がとるべき行動を定めている。
「レベル2（不要不急の渡航中止）」以上の地域への学生の渡航は原則禁止。



3. 海外渡航システム（TRIP）への入力

海外渡航する場合は、渡航前に必ず渡航情報を必ずTRIPに登録。
留学・出張・私用すべて対象。



4. 健康管理・感染症対策の確認

感染症情報や予防接種の必要の有無、医療事情などを
厚労省・外務省のウェブサイトで確認。健康管理も万全に。



5. 海外旅行保険・留学保険への加入

クレジットカード付帯保険は補償が不十分なこともあるので注意。
「学研災付帯」の海外留学保険もある。



6. 海外安全危機管理サービス（OSSMA）への加入

24時間対応のトラブルサポートサービス（有償）。
緊急時に現地の病院や搬送を手配してくれる。



7. 外務省渡航登録サービスへの登録

「たびレジ」、「在留届」への登録で、現地の情報をリアルタイムでゲット。
（渡航期間：3カ月未満は「たびレジ」、3カ月以上は「在留届」。）



筑波大学の海外安全危機管理の
詳細については、右QRコード
先のページもチェック！

多文化共修



social.impact
tsukuba

日本で、世界で、社会にインパクトを！学内、国内、そして世界を舞台にした様々な活動に参加して、グローバルな視野と実践力を獲得しませんか？言語や専門の異なる多文化なメンバーで活動を通じて得た体験は、必ず皆さんの糧になります。活動の成果は、オープンバッジとしてeポートフォリオに残し、一生モノの証明書となります。各種海外派遣奨学金も活用可能！行動して未来をつくる皆様の挑戦を応援します。

興味や希望に合わせて、どの段階からでも参加できます！



RUN-UP
(ランアップ)

グローバルマインドを筑波大学のキャンパスで培う



HOP
(ホップ)

日本を舞台に現地の問題に取り組む



STEP
(ステップ)

海外を舞台にグローバルな問題に取り組む



JUMP
(ジャンプ)

さらなる挑戦、社会・次世代に貢献する



DOJO, GASSHUKU
における多文化共修

日本人学生と外国人学生の協働による**問題解決型学習**
(Problem-based Learning)



筑波大学ソーシャルインパクト推進室

k-kyoshu@un.tsukuba.ac.jp

<http://social-impact.projects.tsukuba.ac.jp>



「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業(文部科学省)」では、大学等が教育研究活動を行う国内外の地域における課題を取り上げ、その課題の抽出、分析、解決策の検討・提案、そして社会への実装までのプロセスにおいて、日本人学生と外国人学生が互いの文化的背景を活かして共に学ぶことを「多文化共修」と位置づけています。

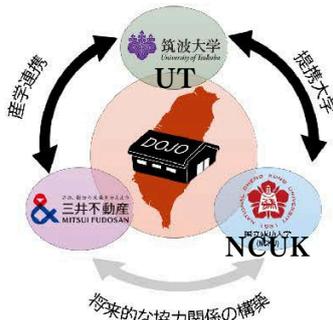
※以下のプログラムは令和7年度に行われた実例です。毎年同じ内容で募集があるとは限りません。

台湾DOJO ショッピング文化について



台湾のららぽーとから探る！

充実した共修実施のための体制づくり



① 到着@高雄: さっそく台湾でのショッピング文化を体験！

2月9日
~
2月10日



② フィールドワーク@台中: NCKUの学生が合流し、ららぽーと台中で一緒に調査！

2月10日
~
2月13日



③ 提案の協働作成@台南: NCKUの都市計画学科とUTの学生がプロポーザルと一緒に作成！

2月13日
~
2月15日



④ ステークホルダーへのプレゼンテーション: 現地の都市計画関係者や三井不動産社員に、作成した提案を発表！

2月15日



今回都市計画系のトピックだったが、専門知識の違いや、言語の違いという点で難しさがあった。特に、外国語でコミュニケーションをとることの難しさを痛感したが、それも今回の活動の一つの醍醐味だったと思う。とても貴重な体験が出来た。

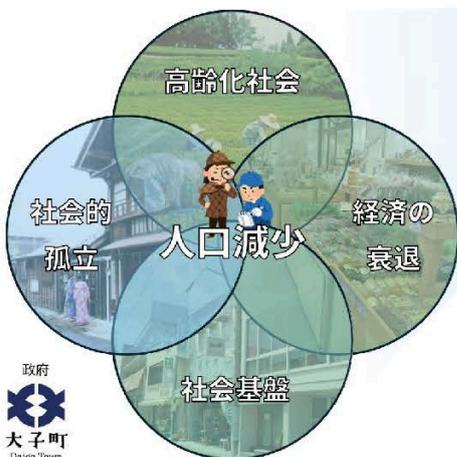


活動中、台湾の人たちの優しさに触れ、言葉の壁によって自分がそれに返せないことへのもどかしさや口惜しさもあった。もっと言語や専門分野を勉強をして、世界を見て活躍していきたいというモチベーションを高めることが出来た。

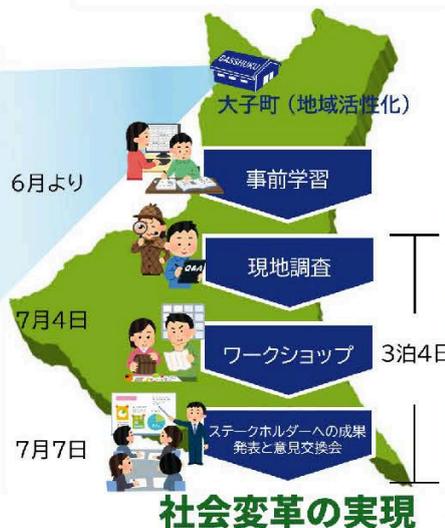
大子町GASSHUKU 地域活性化について



大子町自治体の方々と一緒に考える！



パートナー



3つのグループのうち、観光をトピックに選び、全国からの旅行者を大子町にどう集めるか、という点について外国人のグループメイトと一緒に模索した。現地の色々な立場の人達とのインタビューを通して、新しい視点を得ることが出来た。



事前学習で大子町について勉強したが、実際の現地の状況を見て、思ったよりも悪くないんじゃないかと感じた。日本国内の社会問題について知り、SNSを通して何かサステナブルなことが出来ないか、解決策を模索するのはとても楽しかった。

短期海外研修

準備・費用共に長期に比べれば参加しやすいプログラム。自分に合ったプログラムを探してみよう！



※「全学生」「全学群生」「大学院生」は正規生を意味します。

※本一覧には例年開催しているプログラムを掲載しています。詳しくは問合せ先にお問い合わせください。

※この他掲載されていない短期海外研修プログラムもありますので、TWINS または右のQRコード先のSSCウェブサイトにて最新情報をチェックしてください。

【インターンシップ】

多文化研修 認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会 実施時期	募集時期	付与単位	学生負担の費用	筑波大学からの 支援金	問い合わせ先	備考 (URLなど)	
無	TIAS Internship	海外・国内 (学生により派遣先 は異なる)	英語 他	4週間以上のインターンシップ先を学生自ら見つけ、インターンシップ先との交渉・調整を含め、スポーツ組織や競技大会などの現場における実践的知識を学びながら、キャリアパスの構築につなげる。	1~3月あるいは7 ~9月 (4週間以 上)	スポーツ・オリンピック学学位 プログラム所属学生	約111名	4~5月	実習先による	4単位	派遣先による (宿泊費、交通費等)	未定	スポーツ・オリンピック学学位プログラム事務局 (TIAS事務局) admin@un.tsukuba.ac.jp	授業科目名: YB0038? 建築学デザイン演習	
無	On the Job Practice (International)	海外 (学生により派遣国は異なる)	英語 他	現地/国際NGO、機関等やJICA等のインターン/ボランティア・スタディとして、16週間 (1日/時間) 程度の活動に従事する中で課題の発見を学ぶ。	4月~10月 ※受入先と個別に調整 (16週間)	スポーツ国際関係学共同専攻の学生		なし	実習先による	6単位	専攻で許可された者には、旅費の一部を支援 (上限: 3万円)		体育芸術工リア支援室大学院 kanoya@un.tsukuba.ac.jp	※専攻必修科目	
無	シカゴ大学コンピュータサイエンス学部の研究室において、シカゴ大学教員の指導を受けて研究活動を行う。	アメリカ (シカゴ)	英語		7月上旬~8月 下旬の3週間	情報学学位プログラム博士前期課程、情報理工学位プログラム博士前期課程	1~2名	なし	1月	1単位	約50万円 (航空券代、宿泊費、食費、その他)	はばたけ筑大生 (20万円) 等	図書館情報工リア支援室 学生支援、エリア・エモンズ (tosyoss-gakusei@un.tsukuba.ac.jp, tojof-areacommons@un.tsukuba.ac.jp)	https://tsuhigano.sdi/academic/undergraduate/summer-research/student-summer-research-fellowship-program/	
無	国際インターンシップ	ドイツ (ポツダム)、韓国 (ソウル)	英語	海外における図書館・情報センターにおいて、情報の収集、処理、提供に関する業務の実際を理解する。日本の図書館・情報業務と同じ点、異なる点を体験し、相対的な視野を養う。職員や利用者との交流を通して、外国の文化、習慣、考え方を学ぶ。	8, 9月 (10日間程度)	知識情報・図書館学類 (3・4年生)	4名	前年1月	前年1月	2単位	派遣先による (交換上限を超える宿泊費、食費、その他)	学期予算 (航空券代+3万円を上限とする)		図書館情報工リア支援室学群 教務 (gakumu-k@ml.cc.tsukuba.ac.jp)	

【語学研修】

多文化研修 認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会 実施時期	募集時期	付与単位	学生負担の費用	筑波大学からの 支援金	問い合わせ先	備考 (URLなど)
有	ベトナム世界遺産都市フエにおける地球環境時代の建築・地域デザイン (フエ科学大学)	ベトナム・フエ	英語	フエの歴史文化遺産を対象に、派遣先での保全・活用・管理のあり方を探究するPBL型学習として、学生と教員が国際・学際的チームを編成し、現地調査・地域住民との対話・専門家の議論を通じて、持続可能な文化的景観のマネジメントに向けた提案を行う。	2025年8月26日 ~9月11日 (17日間)	芸術専門学群 芸術学学位プログラム	4名		4月14日	3単位	支援金額を超える費用	13万円	菅野圭祐 (sugano.keisuke.gu@un.tsukuba.ac.jp)	
有	海外語学研修ロシア語C (アルファレバカフ国立大学)	カザフスタン共和国 (アルマトイ)	英語 (ロシア語、日本語)	カザフスタン共和国での実践的な語学・異文化研修を通じて、ロシア語の運用能力を伸ばすとともに、ロシア連邦の文化や社会の多様性に対する理解を一層深める。	2026年2月17日 ~9月20日 (32 日間) 変更の可能性あり	2~4次 (学群生)	15名	10月上旬予定 ~10月末	10月上旬 ~10月	3単位	約35万円 (航空券代、ホームステイ代、食費、その他)	はばたけ筑大生 (13万円) もしくはJASSO (18万円)	NipCAプロジェクトオフィス (info@genis.jinsha.tsukuba.ac.jp)	※ロシア語未経験者 https://centralasia.jinsha.tsukuba.ac.jp/
無	学術目的のための英語 (EAP) (ピクトリア大学ウェリントン校)	ニュージーランド (ウェリントン)	英語	ピクトリア大学ウェリントン校のEnglish Language Institute (ELI) によって実施される、約16週間の英語研修プログラム (海外語学研修英語B1)	2025年2月18日 ~3月27日 (38日間)	全学生 (学群生)	10名	10月8日、 23日 11月12日	11月17日 日曜 め切り	3単位	授業料・生活費、旅費等 全て込みで約100万円	はばたけ筑大生 申請予定	CEGLOC事務局 (cegloc.ke@un.tsukuba.ac.jp)	

【海外実習】

多文化共修認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会実施時期	募集時期	付与単位	学生負担の費用	派遣先からの支援金	問い合わせ先	備考 (URLなど)
有	共通の課題解決のための日韓大学生多文化共修セミナー	韓国(ソウル・大田)	英語、日本語、韓国語	日韓の大学生が教育や政治、環境、歴史など分かれて、共通の課題解決のために議論を行ない、相互理解を深める。	対面：1月5日、2月16日～22日(8日間)。 オンライン：事前、事後を含めて5日間。	教育学部生・人間学部生を優先	5名	調整中	9月～10月	調整中	後日連絡	交通費補助あり(はばたけ旅大生)	人間系 金枝展 (kim.hyunjin.gr@un.tsukuba.ac.jp)	
有	ポーランドでのフィールドワークを通じた移住社会に関する国際協同学習(Academy Humanitas)	ポーランド (Sosnowiec)	英語	ポーランドのAcademy Humanitas大学において、移民教育政策に関するディスカッションを履修しながら、合同で成果報告書を作成する。	対面：1月31日～2月9日(10日間)。 オンライン：事前、事後を含めて3日間。	教育学部生・人間学部生を優先	5名	調整中	調整中	調整中	後日連絡	交通費補助あり(はばたけ旅大生)	人間系 タスタクベノクワンニ (kuanysh26@human.tsukuba.ac.jp)	
有	オーストラリア・環境・文化へSDGsの視点から～	オーストラリア (ウーロンゴ)	英語	オーストラリア・ウーロンゴ大学に通関程度滞在し、オーストラリアにおける動物と文化・環境との関わりをSDGsの観点から学際的に学習する。	2026年2月14日～3月11日(16日間)	本学の正規課程に在籍する学群1～3年次生。英語レベル不問。各月で英語プログラムの中の申込・支払手続きをオンライン上で進める。	10名	10月	10月	なし	約50万円(航空券、宿泊費など)	なし	日本語・日本文化学類研究室 nich2_office@un.tsukuba.ac.jp	
有	(スノー大学、現地農業企業)	アメリカ合衆国 (ユタ州・ソルトレイクシティ)	英語	国際農業研修Ⅳ	2026年2月下旬～3月上旬(16日間)(予定)	全学生(大学院生含まない)	10名程度	10月～11月頃(予定)	10月	2単位	約50万円(航空券、宿泊費、食費、その他)	はばたけ旅大生(20万円)(予定)	木下 奈穂子 助教 kinoshita.natsuko.gr@un.tsukuba.ac.jp	
有	(機関名：面談—世界野営センター、台湾農省農業試験所、他10ヶ所)	台湾 (台南)	英語	国際農業研修Ⅴ	2026年2月下旬～3月上旬(16日間)(予定)	全学生(大学院生含まない)	15名程度	2月下旬～3月上旬(予定)	2月下旬	2単位	約25万円(航空券代、宿泊費、食費、その他)	はばたけ旅大生(13万円)(予定)	阿部 淳一 ター 助教 abe.junichi.jp.gn@un.tsukuba.ac.jp	
無	日本・スロベニア学生異文化理解国際研修プログラム	スロベニア (リュブリャナ)	英語、日本語	リュブリャナ大学を訪問し、文学部日本語コースの学生と2週間の異文化理解プログラムを行う。	2026年3月6日～3月26日(21日間)	本学の正規課程に在籍する学群2～4年次生	5名	7月、10月	10月	3単位	約40万円(航空券、現地交通費、宿泊費など)	はばたけ旅大生(20万円)	日本語・日本文化学類研究室 nich2_office@un.tsukuba.ac.jp	
有	(ポルトガル大学・国立研究開発法人農業・食品・環境研究所)	フランス (ポルト)	英語	国際農業研修Ⅲ	2026年7月1日～7月18日(12日間)	全学生(大学院生含まない)	20名程度	7月7日	7月7日	2単位	約50万円(航空券代、宿泊費、食費、その他)	はばたけ旅大生(20万円)	野村 名可男 准教授 nomura.nakao.fa@un.tsukuba.ac.jp	
有	(シナリス材団、ペランタ財団、APP (Asia Pulp & Paper))	インドネシア (ボゴール、ジャカルタ、パレンバン、バンドン)	英語	国際農業研修Ⅵ	2026年7月27日～8月8日(12日間)	全学生(大学院生含まない)	25名程度			2単位	約30万円(航空券代、宿泊費、食費、その他)	はばたけ旅大生(13万円)	野村 名可男 准教授 nomura.nakao.fa@un.tsukuba.ac.jp	

【その他プログラム】

多文化共修認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会実施時期	募集時期	付与単位	学生負担の費用	派遣先からの支援金	問い合わせ先	備考 (URLなど)
無	大学院生を対象とした人間総合科学学術院・研究科社会人大学院・研究科社会人大学院生に対する支援事業	海外	派遣先国・地域に合わせた必要言語	大学院生自身の学位論文に関する研究活動(海外の研究者からの研究手法の修習や研究情報の収集、史料・資料収集、調査業務等)を行うため、大学院生自身が派遣先と交渉し計画した派遣が対象。但し、国際学会、シンポジウム、セミナー、研究会及び研修等への派遣は対象外。また、留学生については、武者修理工学修の趣旨から5母国への派遣は認められない。	7月～翌年3月15日 ※派遣先と個別に調整。	人間総合科学学術院・研究科に在籍する大学院生(正規生)	17名程度	なし	6月	なし	支援金額に該当する項目以外の費用	国内移動交通費、日本から海外派遣先の送迎費、航空運賃(最下級の格安航空券)、および当日・宿泊費を含め上限30万円。	人間総合科学学術院・研究科 運営 (kenkyuuka-unei@un.tsukuba.ac.jp)	※人間総合科学学術院・研究科のウェブサイト、学位プログラム・専攻からの周知メールをご確認ください。 https://www.chs.tsukuba.ac.jp/
無	国際交流ワークショプ(ポーランド大学)	ドイツ	英語	都市開発プロジェクトの発表とディスカッション	2025年7月(5日間)	全工学部プログラム	約10名	4月16日	4月16日-30日	2単位	約40万円(航空券代、宿泊費等含む)	なし	システム情報系 藤井さやか (fujii@sk.tsukuba.ac.jp)	https://sites.google.com/view/ochumtsukubaworkshop/
無	人間総合科学学術院・研究科社会人大学院生に対する支援事業	国内・海外	学会等における発表言語	人間総合科学学術院・研究科での研究成果を演者として学会、研究会、研修会で発表する社会人大学院生に対して、学会等への参加費と旅費の一部を支援する。(参加費とは、参加費、参加登録費など、論文集代や昼食代等は含まない。旅費は、交通費、宿泊費及び旅費に関する規程に準ずる。)	7月～翌年3月15日	人間総合科学学術院・研究科に在籍する社会人大学院生(正規生)	約50名	なし	6月	なし	支援金額を超えた費用	上限額10万円	人間総合科学学術院・研究科 運営 (kenkyuuka-unei@un.tsukuba.ac.jp)	※人間総合科学学術院・研究科のウェブサイト、学位プログラム・専攻からの周知メールをご確認ください。 https://www.chs.tsukuba.ac.jp/
無	人間総合科学学術院・研究科海外学会発表旅費支援制度	海外	学会等における発表言語	人間総合科学学術院・研究科での研究成果を演者として海外学会で発表する大学院生に対して、学会等への参加費と旅費の一部を支援する。(参加費とは、参加費、参加登録費など、論文集代や昼食代等は含まない。旅費は、交通費、宿泊費及び旅費に関する規程に準ずる。)	7月～翌年3月15日	人間総合科学学術院・研究科に在籍する大学院生(正規生)	約50名	なし	6月	なし	支援金額を超えた費用	上限額10万円	人間総合科学学術院・研究科 運営 (kenkyuuka-unei@un.tsukuba.ac.jp)	※人間総合科学学術院・研究科のウェブサイト、学位プログラム・専攻からの周知メールをご確認ください。 https://www.chs.tsukuba.ac.jp/

【その他プログラム】

多文化共修認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会実施時期	募集時期	付与単位	学生負担の費用	筑波大学からの支援金	問い合わせ先	備考 (URLなど)
無	CAMPUS-Asia 6プログラム (華東・韓国・タイ・インドネシア・インドネシア・マレーシア・工科大学)	中国 (上海) 韓国 (清州) タイ (コンケン) インドネシア (バンドン) マレーシア (クアラルンプール)	英語	地球規模課題解決に資する教育政策マンスメント・専門人材育成プログラム	2025年8月1日-2026年2月28日 (オンラインを2か月受講後、実地研修は約3か月)	教育学学位プログラム、国際物質科学専攻、国際連携特許権科学専攻のいずれかに所属している大学院生	10名程度	4月18日	4月頃	9単位	約20~30万円 (条件を満たす者のみ) JASSO奨学金等の支給あり	JASSO (月8万~9万円 範囲内に準ずる)	CAMPUS-Asia6運営事務局 info.campus-asia6@un.tsukuba.ac.jp	※2025年度からプログラム最終年度となる。 https://campusasia6.education.tsukuba.ac.jp/
無	イリノイ大学	アーバントンキャンパス	英語	イリノイ大学にて共同研究の実施	2025年11月 (1か月)	生物学学位プログラム	3名	なし	10月29日-12月2日	なし	滞在費	なし	生物学学位プログラム事務局 seibutsu-senkou-jimu@un.tsukuba.ac.jp	
無	Oxford Stem Cell Institute (University of Oxford)	イギリス (Oxford)	英語	・Oxford Stem Cell Institute Symposium 2025に参加。 ・Oxford Stem Cell Institute の研究室を訪問、実験研究の様子を見学、また、研究者とディスカッションを行う貴重な学びの機会を得る。	2025年11月2日~15日 (約2週間)	大学院生	1-3名	2025年9月予定	2025年6月か5月	なし	約50万円 (航空券代、宿泊費、食費、その他)	・学術院・研究科戦略プロジェクト (20万円申請中) ・JASSO奨学金 (未定) ・武者修行 (30万円申請中)	https://informatics.tsukuba.ac.jp/programs-works-courses/works-category/travel-grant/	
有	多文化共修 in コートジボール シンワール	コートジボール (アビジャン)	英語	西アフリカのコートジボールを訪れ、フィールドワークや現地有識者による講義を通じて同地域の抱える社会課題や異文化に対する理解を深め、現地の大学生とディスカッションをしながら社会課題解決の具体的なアイデアを考案する。	2026年2月~3月 (2週間程度)	全学生 (大学院生も参加可能だが学生数が優先)	約10名	10月16日/10月21日 (18:30-19:30、スチューデント・コモンズ)	10月15日~10月31日	なし	航空運賃、現地活動費 (食費等)、運航準備費用 (パスポート、ビザ、ワクチン等) ※現地交通費、宿泊費の学生負担はない予定です。	はばたけ！筑大生、JASSO奨学金 ※詳細は説明会にて。	体育芸術工芸学 多文化共修プログラム担当 tg.mcd@un.tsukuba.ac.jp	現地滞航の他に4-5回の事前/事後講義がある。
無	ISSプログラム (オハイオ州立大学)	米国 (オハイオ州)	英語	2025年6月に開催したISSサマーフェスティバルの優秀学生とともにオハイオ州立大学を訪問し、ISS (インクルーシブ・スマート・マートサイエンス) に関する様々なアクティビティに参加してオハイオ州立大学と交流を深める。	2026年3月ごろ (8日間程度)	全学生 (大学院生を含む) ISSプログラムの参加したことがあり、または参加しない学生	数名	説明会の実施なし (ISSプログラムのウェブサイトに説明を掲載する)	9月1日~11月30日	なし	約50万円 (航空券代、宿泊費、食費、その他)	JASSO11万円 (申請条件を満たす場合のみ)	ISSプログラム事務局 (教育推進部教育連携支援課内) info.tenka-i-us@un.tsukuba.ac.jp	https://inclusive-smart-society.edu.tsukuba.ac.jp/
有	Vietnam National University of Agriculture	ベトナム (ハノイ)	英語	アグリリサーチ・インシアティブ：環境微生物と植物害虫を学ぶ日越PBL	2026年3月中旬 (9日、うちベトナム5日)	英語でのディスカッションに参加できること。異分野に興味があること。	5名	10月上旬	10月中旬	なし	約15万円 (航空券代、宿泊費、食費、その他)	はばたけ筑大生 (15万円)	生命環境系 石貫謙博 ishiga.yasuhiro.km@un.tsukuba.ac.jp	
無	デザイン学学位プログラム 優秀学生奨励プロジェクト (国際学会発表奨励費)	学生各自が設定する	英語	国際学会で発表することを目的とし、国際学会での発表費や参加費を補助します。開催地が国内か海外かオンラインかは問いません。複数の国からの参加費が見込まれる国際学会であること、基本的に英語での発表が条件になります。本支援は指導教員の教育研究費に振り替える形で支出します。指導教員がその発表費や参加費を専断に教育研究費から支出していることを証明していただくこと、その必要に応じて事前に出発手続書が取られることも必要になります。また、原則、筑波大学の「はばたけ！JASSO」などの支援プログラムに応募したことも条件となります。なおこれに採択され支援を受けた場合は、経費からその支援額を差し引いた額以上の支援を本デザイン学学位プログラムの支援で受け付けることはできません。	翌年3月まで	デザイン学学位プログラム正規生	10名程度	なし	第1回：7月~9月中旬 第2回：10月~12月中旬	なし	支援金額に該当する項目以外の費用	一人2万円、総額20万円	デザイン学学位プログラム (art_design_admin@un.tsukuba.ac.jp)	※第1回の発表で募集人数に達しない場合は、第2回の発表を行います。
無	学会発表支援	国内・海外	学会における発表言語	知照情報・図書館学類に所属する学群生が学会発表を行うための旅費等を支援する。	通年	知照情報・図書館学類	予算上限で打ち切り	なし	4月~翌11月 (出席の2週間前まで)	なし	参加学会による (支援上限を超える航空券代、宿泊費、食費、その他)	学群予算 (国内：5万円上限 海外：10万円上限)	図書館情報工芸学支援学群事務局 (gakumuk@ml.cc.tsukuba.ac.jp)	https://informatics.tsukuba.ac.jp/programs-works-courses/works-category/travel-grant/
無	情報学学位プログラム / 図書館情報メディア研究科 学会発表支援	国内・海外	学会における発表言語 (主に英語)	情報学学位プログラム / 図書館情報メディア研究科に所属する大学院生が学術的な成果を発表する際の費用を支援する。	通年	情報学学位プログラム / 図書館情報メディア研究科所属学生	予算上限で打ち切り	なし	4月~12月頃	なし	場合による	支援額は区分により決定 (4万円~15万円)	図書館情報工芸学支援学群 学生支援 (tosyossgakusei@un.tsukuba.ac.jp)	https://informatics.tsukuba.ac.jp/programs-works-courses/works-category/travel-grant/

海外留学や国際交流の最新情報を Teamsでお届け！

筑波大学ではさまざまな留学プログラムや
国際交流の機会を提供しています。
Teamsに登録して、最新情報をキャッチしよう！

※はこちらから登録



外国人留学生の チューター募集中

筑波大学に入学した新入生の生活立ち上げ支援を担当
してくださる方を、随時募集しています。
興味がある方は、詳細を下記からご確認ください。

こんな方におすすめ！

- ➡ 英語力を磨きたい方
- ➡ 留学生と友達になりたい方
- ➡ 自分が留学先でお世話になったから恩返しをしたい方
etc..

詳細はこちら：

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-international/tutor/>

問い合わせ先：

学生部学生交流課（留学生支援）
tutorbank@un.tsukuba.ac.jp

